

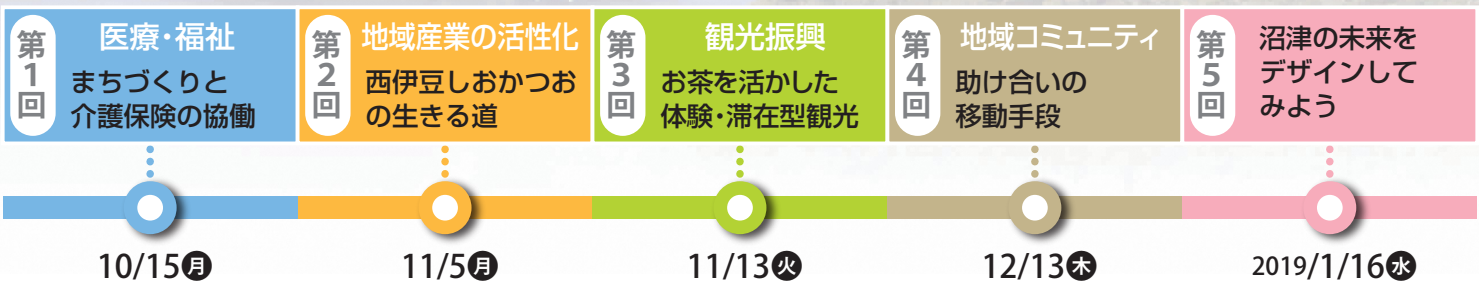
2018

沼津ソーシャルデザイン塾

「こんな沼津にしたい、
元気にしたい」という
気持ちを応援します！

参加費無料

会場	ぬまづのたからボ 沼津市大手町3-4-1 沼津ラクーン3階
対象	沼津市内に在住・通学・通勤 されている方 ※各分野に関心のある地縁組織、 非営利団体、民間事業者、個人など
申込方法	メール・FAX 裏面の申込用紙にご記入いただき 事前の申込みをお願いします。 ※当日の受付も可能です。
定員	各回20名程度 ※第5回は、第1回から第4回のいづれ かに参加された方を優先します。



2018 沼津ソーシャルデザイン塾

■会場/ぬまづのたカラボ 沼津市大手町3-4-1 沼津ラクーン3階 ■全5回/各回20人

第1回

医療・福祉 まちづくりと介護保険の協働

10.15[月]
19:00 ~ 21:00

事例発表 1 ●一般社団法人コミュニティーネットハピネス/代表理事 土屋 幸己氏

Profile:知的障害者通所授産施設、知的障害者更生施設、療育等支援事業コーディネーター、富士宮市社会福祉協議会等を経て、2006年4月～2015年9月に富士宮市福祉総合相談課長(兼)地域包括支援センター長として、全国初となる地域包括ケアシステムの構築に携わる。2015年10月より公益財団法人さわやか福祉財団 戦略アドバイザーに就任。

事例発表 2 ●NPO法人静岡団塊創業塾(静岡市)/理事長 原田 和正氏

Profile:静岡市葵区両替町に拠点をもち、シニアのセカンドライフ推進と共に介護予防に取り組む。中高年世代に対して生きがいを持って社会に参加できる「仕組み」「仕掛け」「居場所」を提供する事業を行い、活き活きと暮らせる明るい社会作りを目指している。

ファシリテーター ●一般社団法人マチテラス製作所(裾野市)/代表理事 深野 裕士氏



第2回

地域産業の活性化 西伊豆しおかつおの生きる道

11.5[月]
18:30 ~ 20:30

事例発表 ●西伊豆しおかつお研究会(西伊豆町)/会長 芹沢 安久氏

Profile:西伊豆で鰯節や潮鰹の製造を行っている、明治15年創業の「カネサ鰯節商店」の5代目。伊豆地域の伝統食「しおかつお(潮鰹)」の食文化を後世に残そうと、地元有志と「西伊豆しおかつお研究会」を設立。神事の再現、「しおかつおうどん」の開発とB-1グランプリへの出場、食育活動等を通して、低迷していた潮鰹の生産量を大幅に増加させる。2014年には、イタリアのスローフード協会が希少な絶滅の恐れのある食材を認定する「味の船箱」に登録されている。

第3回

観光振興 お茶を活かした体験・滞在型観光

11.13[火]
18:30 ~ 20:30

事例発表 ●「ちゃの生」(富士市)/豊田 由美氏

Profile:富士市大淵の茶畑に囲まれた里山で、1日1組限定の農家民宿、体験型茶畑レストラン、四季折々の農業体験・自然体験・里山体験を楽しむことができる体験型農園施設「ちゃの生(き)」を営む。また、農業系障害者就労支援施設「スマイルベリーファーム」も運営し、農業と福祉を結ぶ「農福連携」にも力を入れている。

第4回

地域コミュニティ 助け合いの移動手段

12.13[木]
18:30 ~ 20:30

事例発表 ●認定NPO法人丸子まちづくり協議会(静岡市)/理事長 近藤 武氏

Profile:自治会連合会をはじめ、地区社協・消防団・水防団・PTAなどの公的組織や、地元の商店・企業、また踊りなどの個人サークル等約100団体で構成。まちづくり協議会としては、県内で初めてNPO法人化。地域内の高齢者の移動支援・生活支援を地域で解決しようと、外出(通院・買い物)支援事業を立ち上げた。

第5回

沼津の未来をデザインしてみよう

2019/
1.16[水]
18:30 ~ 20:30

第1回から第4回までの事例から、沼津の課題と解決方法を“見える化”します。
沼津市民間支援まちづくりファンド事業の企画書にチャレンジしよう!

- 元Japan Giving事務局長、認定ファンドレイザー / 宮本 聡氏
- 一般社団法人マチテラス製作所(裾野市)/代表理事 深野 裕士氏
- 日本政策金融公庫 沼津支店 融資第二課長/中谷 渉氏

申込書

申込回に○をつけてください。 ()第1回 ()第2回 ()第3回 ()第4回 ()第5回

氏名

連絡先(メール・FAX)

所属団体

講座への事前質問